



# ナマズの知恵袋

平成 18(2006)年 12月 1日 発行  
編集・発行 滋賀県立図書館**トラブル！** 調べることで、道がひらけます。

くらしの中の思いがけないトラブル。どんな風に解決していますか？

図書館には、日常の中で起こる様々な問題について調べるための本が、わかりやすいQ &amp; A式の入門書から、専門的な図書まで、幅広くそろっています。

身近な人に相談してみたが、解決の糸口がみつからない、なんだか納得できない...そんなとき、図書館に足を運んでみてください。

落ち着いて調べることが、よりよい解決策を見つけるためにきっと役立ちます。



悩みの相談相手は、  
 家族 (50.9%) ・ 友人知人 (39.4%) が多く、公的機関は 3.0%。「誰にも相談できない」(5.2%) 「どこに相談したらいいかわからない」(2.8%) 人も。  
 (平成 16 年国民生活基礎調査)

もし、勤務先が倒産してしまったら。まだ払ってもらってない給料もあるのに、どうしたらいい？ 失業給付はもらえるのだろうか？ 次の仕事をどうやって探そうか？ 問題が次々でできます。

**まずは相談窓口へ**

『就職を支援する施設、施策等のご案内』改訂版 滋賀県商工観光労働部 2004 年 [S-FE00-04] 就職支援、職業能力開発、労働相談、失業給付等の各種相談窓口がわかりやすく紹介されたガイドブック。企業が倒産したために、賃金が支払われないまま退職した労働者には、一定の範囲で国が事業主になって立替払いをする制度があること、離職の日以前 1 年間に通算 6 ヶ月以上雇用保険の被保険者であれば、失業給付が受給できます。倒産等で離職を余儀なくされた場合は、通常より長く受給できる事もわかります。

**解決のための基礎知識**

『働く人の法律入門』西村健一郎編 有斐閣 2006 年 [G-3661-2] 労働法だけでなく、社会保障法、税法も含めて、労働者も経営者も最低限知っておいた方がいい法律知識を示した入門書。

『会社と社員の法律相談』大矢息生ほか編著 学陽書房 2005 年 [G-3661-1] 近年の労働環境の変化をふまえて、会社と社員にかかわる法律問題を Q & A 方式で解説した図書。

『パートタイマーの法律知識と Q & A』高橋保著 法学書院 2005 年 [G-3663-夕] 労使ともにパートに関する基本的な法律知識が欠如している現状に対して、パート労働者の権利をわかりやすく解説しています。

**再チャレンジを応援します**

『資格図鑑！』オバタカズユキ著 ダイヤモンド社 2006 年 [G-3662-1] やりがいと収入の現実がわかる本音の資格ガイド。有資格者たちへの直接取材で仕事の実情を聞き、志望者が知っておくべき情報をレポートしています。

『仕事&資格のスクールガイド関西』リクルート 2006 年 [GB-3662-シ] 注目資格の試験時期や合格率がわかる資格・検定の最新ガイドの他に、各資格を取得できる学校や、通信講座を紹介しています。

**トラブル全般の解決に**

『くらしの法律百科』(鍛冶良堅 小学館 2004 [G-3200-カ])は、日常生活の様々な場面で遭遇するトラブルについて、法律的にどのような解決が考えられるのかを Q & A 方式で解説した図書です。結婚・離婚、相続、土地・家屋、金銭貸借、社会保障、労働災害、近隣トラブルなど、ありとあらゆる問題がとりあげられています。巻末付録で「いざというときの相談先一覧」もあります。

**まずは、相談してみよう**

滋賀県ホームページの「総合インフォメーション」欄 <http://www.pref.shiga.jp/info/> には、県が設けている各種相談窓口が紹介されています。

生活にかかわるあらゆる事柄の相談窓口が設けられていて、県民の皆様からの相談に応じています。





## 交通事故の被害者・加害者になってしまったら...

### 解決のための基礎知識

『交通事故の法律知識(全訂版)』自由国民社 2005年 [G-6813-カ] 図解による最新の事例研究・判例をはじめとし、交通事故の基礎知識、責任・損害賠償や保険の知識や交通違反、刑事責任について書かれています。また必要な書式・資料、相談先ガイドから弁護士の頼み方も載っています。

『交通事故の知識とQ&A』高橋勝徳著 法学書院 2005年 [G-6813-カ] 弁護士の著者が、今までに取り扱った事件をもとに交通事故に関する法律問題をやさしく説明しています。解決のための基本的な法律知識や具体的な事例の他、入・通院慰謝料表等の関連する資料も掲載されています。

『交通違反・事故の責任と対策(全訂版)』大塚喜一著 自由国民社 2005年 [G-6813-カ] 加害者側からの事故解決の方法が書かれています。違反や事故の責任についての基礎知識をはじめ、加害者の責任、裁判の手続きと対策、事故による処分が説明されています。他に相談所や弁護士の利用方法といったものも載っています。

### 賠償額はこうして決まる

『交通事故損害額算定基準』日弁連交通事故相談センター編・刊 2006年 [G-6813-ニ](青本)/『民事交通事故訴訟・損害賠償額算定基準 2006 上巻(基準編)・下巻(講演録編)』日弁連交通事故相談センター東京支部編刊 2006年 [G-6813-ニ](赤本) どちらも、判例を分析して賠償額の基準値を割り出したもので、幅広く活用されている。「青本」は全国版の位置づけで、ほぼ隔年に改訂され、「赤本」より、金額に幅を持たせた表記となっている。東京地裁管轄では、「赤本」基準が権威を持つとされ、下巻の講演録編で裁判所の考え方や判決の方向性が分かる。

『交通事故、起こしたとき、遭ったときの対策マニュアル』小学館 2006年 [G-6813-フ] 事故発生から解決まで順を追った説明と、損害賠償・慰謝料の算定方法や保険の活用法を掲載している。相談先一覧も。

『交通事故損害賠償必携 2005 資料編』新日本法規 2004年 [G-6813-カ] 事故処理の実務家のためのマニュアル。損害額の算定の仕方、保険金の請求やあらゆる書式が書かれています。事故原因の調査方法、自動車等の構造・知識等についても、詳しい説明があります。

### 法律や判例を調べる

『交通小六法 平成18年版 1・2』交通関係法令研究会編 大成出版社 2006年 [R-6812-コ]

『自動車六法 平成18年版』自動車法規研究会編 輸送文研社 2006年 [R-6851-シ]

『第一法規・法情報データベース』第一法規 現行法と判例がオンラインで検索できますので、利用の際は参考資料室のカウンターまでお申し出ください。

2005年の  
県内の事故件数10,170件  
死者118人 負傷者13,326人

『交通統計 平成17年版』交通事故総合分析センター 2006 [R-6813-ク]



## 多重債務に陥ったり、保証人として弁済を求められたら...

### 最後の手段 その前に

『自己破産と借金整理法』宇都宮健児著 全訂版 自由国民社 2005年 [G-3387-ウ] 多重債務者が、債務より逃れる最後の救済手段としての制度が「自己破産」。借金整理の各種方法から、悪質取立ての対抗法、自己破産の流れと手続きを、Q&Aの形式を取り書式や表も豊富にわかりやすく解説して、再出発の機会を計ります。

### 破産の前に、方法があった

『あなたにもできる借金対処法 いざという時の特定調停活用法』原田豊ほか著 現代人文社 2003年 [G-3273-ハ] 貸主と借主の合意の可能性があるなら、調停と言う裁判所が関与して行う解決手段があります。多くの例をあげて解説し、申立などの書類の事例も豊富。取り立てが止まるなどのメリットが。

『書式個人再生の実務』個人再生実務研究会編 全訂3版 民事法研究会 2005年 [G-3244-コ] 個人で収入を得る見込みがあるなどの要件を満たしている時、自ら提出した再生計画によって、再起を図れるのが、個人債務者民事再生。難解な条文からなる特則も分かり易く解説され、地裁により異なる書式まで紹介。

### 保証人は、弁済するしかないのか

『保証契約の法律相談』河野玄逸・北秀昭編 改訂増補版 青林書院 2005年 [G-3244-コ] 弁護士や公認会計士などの実務主体の執筆者たちが、口約束は有効か、親の根保証人の地位も相続しないといけないうるか、身近に起こりうる問題を含め、保証契約全般について、Q&A形式で平易に詳しく解説。